

単繊維用自動測定装置

FAVIMAT+ ROBOT 2

Textechno

＝概 要＝

本装置は1台で単繊維の繊度、捲縮度、捲縮弾性率、強伸度の自動測定ができます。

「FAVIMAT+」の構造は、高性能のロードセルにより、規定の初荷重を正確に与え、さらに繊維のクリンプ特性測定は、非常に低い荷重で測定ができます。これらの制度を保証するために、すべての測定システムで、コンピュータ支援の校正が自動で実施されます。

複数の測定を同一の試験機で行っています。よって作業者の繊維装着時間の削減と、それぞれ独立した測定機で個々の測定を行うことに比べて、繊維の損傷を押えることができます。「繊度」のみ、「強伸度」のみといった単独の測定も行えます。

本装置に自動供給装置「ROBOT 2」または「AIROBOT 2」を追加することで作業時間を最大95%短縮できます。試料保管ユニットには最大20マガジン収納でき、個々のマガジンには25本の試料が搭載できます。よって最大500本の試料が自動で測定できます。

「FAVIMAT+」は、一般糸だけでなくアラミド、UHMWPE、ガラス繊維、カーボンファイバーなどのさまざまな繊維材料に対応するために様々なクランプ形状・素材と容量の異なるロードセルを用意しています。

＝主 仕 様＝

型 式 : FAVIMAT+

測 定 対 象 糸 : 単繊維

繊 維 種 : 一般糸、強力糸、ナノファイバー

測 定 項 目 : 強伸度、繊度、捲縮数、捲縮弾性率

強伸度測定方式 : 電子式・高分解能ロードセル

強度測定範囲 : 0~200cN 伸度 : max.100mm 引張速度 : 0.1~200mm/min.

繊度測定方式 : 振動法 繊度測定範囲 : 0.5~200dtex

捲縮形状測定システム : 光電子センサーによるデジタルイメージ

装置寸法・重量 : 600W × 600D × 510H 約 100kg

オ プ シ ョ ン : 自動供給装置「ROBOT2」、「AIROBOT2」 試料掛け数 : max.500本



*改良の為、仕様・外觀は予告なく変更する場合があります。